

1月行事予定

母虎のように愛をもって そして皆で
校長 齋藤 恵
新年明けましておめでとうございます。

2022年の干支は、「寅（とら）」です。虎と言えば、
獰猛な動物、猛獣、というイメージがあり「力」や「権
威」の象徴として用いられます。ことわざにも「虎穴に
入らば虎子を得ず（虎が住むほら穴に入らなければ、
その中にいる虎の子を確保することができない。つまり、
あえて身の危険を冒さなければ、大きな成果を上げるこ
とはできないということ）」や、「虎の尾を踏む（猛獣
の虎の尾を踏むのは極めて危険なため、危ないことに手
を出すこと）」などのようなものがあります。

しかし、干支で見ると、今年は「壬寅（みずのえ
とら）」にあたります。寅年の中でも乳虎、母虎を指し、
優しい虎を表しているのだそうです。「虎は千里行って
千里帰る（虎は一日で千里ほどの遠方まで行くが、子
を思いその千里の道を帰ってくることから、子を思う親の
愛情がきわめて強いことのとえ）」ということわざも
あり、前述の「虎の子」は、虎はその子を非常に可愛が
ることから、大切に手放さないものの例えに使われ
ます。これは、母虎が、大変愛情深く我が子を育てると
いうことからきています。

ちなみに、虎の子育てはメスのみが行うそうです。一
度の出産で2～4頭が生まれ、母虎は生まれて2週間は
目の見えない赤ちゃんの傍からほとんど離れません。そ
して、一年半ほどは親子で生活し、やがて子供は独立し
ます。しかし、厳しい自然界で立ち立ちは生れた子の中
で約1頭と言われており、母虎にとって子供は、まさに
大切な「虎の子」なのです。

私たち教職員は、今年も赤坂小学校の子供たちのため
に何が出来るか組織で考え、対応してまいります。多く
の目で子供たちを見守り、そのよさや可能性を見つけて
いきます。さらに、各ご家庭や地域の皆様のご協力をい
ただきながら、子供たちの健やかな成長を願い、生きる
力を育てていきたいと考えています。どうかご理解とご
協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、今年はいよいよ小中一貫校の校舎が完成します。
赤坂アカデミーとして、赤坂中学校、中之町幼稚園との
連携が再び図れるようになると思うと、非常に楽しみです。
予定では、2学期から5・6年生が新校舎に引っ越
し、新しい環境で学習をすることになります。

幼少中連携だけでなく、地域の方々とのつながりも以
前のようにできるよう、新しい連携の形を模索しながら
教育活動を進めてまいります。

お知らせ

- ・学校関係者評価にご協力いただき、ありがとうございました。
結果は後日HPに掲載させていただきます。
- ・今年度、11月と2月の巻頭言は、副校長が担当します。

【転入】

教諭 高橋 賢一 港区立南山小学校より

1	土	元日	
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金	冬季休業日終	
8	土		
9	日		
10	月	成人の日	
11	火	B5 始業式 給食始 委員会活動 安全指導 書き初め会①	▲
12	水	B4 書き初め会②	▲
13	木	集会なし 5時間授業 書き初め会③	▲
14	金	日本漢字検定(1校時)	▲
15	土	土曜授業日⑩ 相談日 音楽鑑賞教室(5年)	▲
16	日		
17	月	朝会 書き初め展始 あいさつ週間始 発育測定(5・6年) 保護者会(下学年)	▲
18	火	B6 保護者会(上学年) 避難訓練 発育測定(3・4年)	▲
19	水	B5 発育測定(1・2年)	▲
20	木	みなと科学館(4年)	▲
21	金	体育朝会 書き初め展終 あいさつ週間終	▲
22	土		
23	日		
24	月	朝会 クラブ活動 巡回相談 お話かめさん(1・2年)	▲
25	火	避難訓練予備日	▲
26	水	B5	▲
27	木	集会	▲
28	金		▲
29	土		
30	日		
31	月	朝会 委員会活動	▲

▲は放課後遊びなし、○はあります。

1月の生活指導目標

「礼儀正しくしましょう」

生活指導部 山崎 良弘

「礼儀」と聞くと難しく感じますが、まずは挨拶や言葉遣いを意識するだけでも違ってくると思います。礼儀には、朝の挨拶ができること、「はい」と返事ができること、相手の気持ちを考えて言葉を選ぶことなどがあります。「親しい中にも礼儀あり」という言葉があるように、友達同士における言葉遣いなども学校でも繰り返し指導していきますので、ご家庭でも声掛けをお願いいたします。